



287

# 若竹だより



運営基本理念

報四恩

父母の恩・社会の恩

郷土の恩・大自然の恩

- 【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう  
 ③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

- 法人の社会貢献事業 ①四国八十八ヵ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

## 【巻頭言】

### 空へ 若竹のなやみなし

— 3 月 3 0 日の落成式をめざして —

西暦 2 0 1 8 年平成 3 0 年元旦、ご家族皆様のご健康とご多幸を心より祈念申し上げます

旧年より継続進行しております若竹学園の増改築に当たりましては皆様のご支援に心より御礼申し上げます。

明年は平成天皇のご退位に伴い、新たな年号を頂く新世紀となります。

若竹学園の落成開所式はその前年、平成 3 0 年 3 月 3 0 日の挙行を予定しています。

若竹学園は平成 6 年 3 月 1 日に曹洞宗管長大本山永平寺看首宮崎奔保禅師猊下ご導師の許に新築落成式が挙行されました。

国内で 1 5 番目にして四国・九州・沖縄で唯一の情緒障害児短期治療施設でした。

爾来約 2 0 年に亘って児童心理治療施設として児童福祉に寄与して参りました。

若竹学園は瀬戸内海国立公園「五色台」の海拔 400 ㍎の大自然の中に位置する治療施設です。

若竹学園の特徴は、この大自然の力を借りて心身治療の効果を上げることです。

その手段としてハーブ園をでのアロマセラピーと、ヤギを飼育してのアニマルセラピーの導入です。



— 種田山頭火「空に 若竹のなやみなし」 —

幸運にも若竹学園は新世紀と同時にハード面と人財を固めて出発することとなりました。

「人は石垣人は城」という歌詞がありますが、城を支え固めているのは人であり、建物としての学園を最大限に活用して治療の効果を挙げていくのは 1 人 1 人の職員に他なりません。

学園の玄関前に「空に 若竹のなやみなし」の句碑があります。自由律俳人種田山頭火の句です。

竹は 1 年にして 10 数メートルにも達する成長を遂げます。

その竹には無数の節があり、その節が竹自身を支えているのです。

人生は苦楽相半ばするもの、と言われていています。楽しいばかりの人生も、辛いことばかりの人生もありません。苦楽が共に自分の人生を彩ってくれます。今年が佳い 1 年でありますように。— 一

# 運動会

運動場を借りての初めての運動会ということもあり、勝手がわからず戸惑う事もありましたが何とか無事に終えることが出来ました。



円陣を組み園生一人一人がチームの為に頑張っている姿を見ているととても感動しました。今後も園生だけでなく学校の先生や職員と一緒に行事が出来たらと思います。

## ウォークラリー

12 月 6 日(水曜日)に「ウォークラリー」を行いました。毎年恒例の行事で楽しみにしている園生が多く、園生がグループごとに分かれてクイズをしながら巡るものです。



体操をして出発だ!



ご当地クイズ難しい

園生達はグループの親睦を図りながら五色台周辺の景色を楽しみながら歩きました。歩いている途中でお遍路さんに会う事があり「こんにちは。頑張ってください。」と大きな声で元気よくあいさつが出来ていました。



坂道、登りは苦手



遍路道は落ち葉が沢山



食べました。

午後からは、下り道が続き転びそうになる園生もいましたが、全員で国分寺まで到着する事が出来ました。



国分寺で競りを行い自分の食べたいおやつを競り落としていました。

時間が足りなくなりゴールの場所を変更する事となりましたが、今まで歩いたことのない距離を力の限り歩いていました。



ウォークラリー後の夕食は皆が楽しみにしていたバイキング。どれを食べようか迷いながら時間ギリギリまで食べていました。

行事を通し友達と協力する事で共に達成感や嬉しさを感じる経験が出来たように思います。



12 月 10 日、夕食用の餃子作りをしました。キャベツとネギをみじん切りし、肉と一緒に混ぜて餃子の皮に包みました。キャベツのみじん切りに苦戦しましたが、とても上手な子がいて驚きました。



あとは必死に包むだけ!!!早く食べたいと急ぐ気持ちを抑え、ヒダを付けながら丁寧に包んで焼き上げました。上手にできておいしかったので、また作りたいと思います。



# 青峰・若竹学級だより 12 月

五色台の朝の気温は氷点下を記録し、喝破池の氷も 1 cm の厚さになっています。厳しい寒さの中、子どもたちは毎日頑張って登校しています。

## 鍛える冬

### 体を鍛える



開会式

本格的な  
綱引き



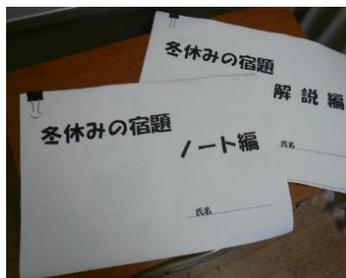
中学生の期末試験が終了した 1 日に、生徒が発案した「運動会」が総合運動公園で開催されました。リレーや綱引き、ドッジボールなど、多彩な種目を実施されました。同じチームの人を応援する子どもたちの姿が、とても印象的でした。また、6 日には若竹学園主催でウォークラリーも開催されました。



### 頭を鍛える

小学校、中学校ともに冬休みの宿題を 12 月中旬に子どもたちに渡しました。中学生は 1 日に裏表 2 枚ずつ、小学生も 1 日 1 枚ずつ学習を進めると、3 学期の始業式には完成するようになっています。

中学 3 年生は先月に引き続いて、コース別の補習を実施しています。得点力のアップを合言葉に集中して取り組んでいます。冬休みも第 5 回学習の診断に向けて、4 日間実施します。



冬休みの宿題

光合成の実験



水墨画の制作

### 気持ちを鍛える

本来なら、心を鍛え、自己を見つめるために「座禅」を週に 1 回実施する予定でしたが、会場等の都合で今月は

実施できませんでした。

そこで、職業に関する DVD を視聴して、将来の職業選択に役立つような授業を行いました。

